

平成 27 年度 事務事業評価(議会)
(平成 26 年度決算)

分科会評価結果

分科会名	総務分科会				整理番号	総務-3		
事務事業名	コンビニ収納事務委託							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、24時間365日、全国で納付が可能な市税のコンビニ収納を導入し、収納窓口・機会を拡大することにより、納税者の利便性及び市税収納率の向上を図るものである。

導入後は、コンビニ収納の利用件数が順調に伸びており、効果を評価できることから本事業は継続とする。

なお、多様化する市民生活に対応した納税環境を提供することで納税者の利便性及び市税収納率の向上を図るため、クレジット収納等の新たな収納方法を研究することを求める。